

JIS

引火点の求め方— 第 1 部：タグ密閉法

JIS K 2265-1 : 2007

(PAJ)

平成 19 年 1 月 1 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 化学製品技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	宮 入 裕 夫	東京電機大学
(委員)	江 村 智 之	日本プラスチック工業連盟
	奥 山 通 夫	社団法人日本ゴム協会
	笠 野 英 秋	拓殖大学
	加 茂 徹	独立行政法人産業技術総合研究所
	田 中 誠	財団法人鉄道総合技術研究所
	高 野 忠 夫	財団法人化学技術戦略推進機構
	高 橋 信 弘	東京農工大学
	西 川 輝 彦	石油連盟
	西 本 右 子	神奈川大学
	林 田 昭 司	社団法人日本化学工業協会
	夷 石 多 賀子	財団法人日本消費者協会
	堀 友 繁	財団法人バイオインダストリー協会
	中 田 亜 洲生	昭和シェル石油株式会社

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 19.1.1

官 報 公 示：平成 19.1.4

原 案 作 成 者：石油連盟

(〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 TEL 03-3279-3811)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：化学製品技術専門委員会 (委員長 宮入 裕夫)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 試験の原理	2
5 試薬	2
6 試験器	2
7 試験器の準備	3
8 試料の採取方法及び調製方法	4
9 試料の取扱い	4
10 試験の手順	4
11 計算方法	5
12 結果の表し方	5
13 精度	5
14 試験結果の報告	6
附属書 A (参考) 試験方法の種類	7
附属書 B (規定) 試験器の検証	8
附属書 C (規定) タグ密閉法引火点試験器	10
解 説	17

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、石油連盟(PAJ)から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

JIS K 2265 の規格群には、次に示す部編成がある。

- JIS K 2265-1** 第 1 部：タグ密閉法
- JIS K 2265-2** 第 2 部：迅速平衡密閉法
- JIS K 2265-3** 第 3 部：ペンスキーマルテンス密閉法
- JIS K 2265-4** 第 4 部：クリーブランド開放法

引火点の求め方— 第 1 部：タグ密閉法

Determination of flash point—Part 1: Tag closed cup method

序文

この規格の基となる **JIS K 2265** は、1953 年に制定され、その後 7 回の改正を経て今日に至っている。前回の改正は 1996 年に行われたが、国内の実情に合わせるため、技術的内容を変更して **JIS K 2265** を部編成とし、四つの試験方法を分割して制定した。

なお、対応国際規格は現時点で制定されていない。

この規格は、危険な試薬、操作及び試験器を用いることがあるが、安全な使用法をすべてに規定しているわけではないので、この試験方法の使用者は、試験に先立って、適切な安全上及び衛生上の禁止事項を決めておかなければならない。

1 適用範囲

この規格は、タグ密閉法引火点試験器を用いて、引火点が 93 °C 以下の石油製品及び関連製品の引火点を求める方法について規定する。

注記 この規格群には、**附属書 A** に示す試験方法がある。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。

これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 7410 石油類試験用ガラス製温度計

JIS K 2251 原油及び石油製品—試料採取方法

JIS Q 0033 認証標準物質の使い方

JIS Q 0034 標準物質生産者の能力に関する一般要求事項

JIS Q 0035 標準物質の認証—一般的及び統計学的原則

JIS Z 8401 数値の丸め方

JIS Z 8402-4 測定方法及び測定結果の精確さ（真度及び精度）—第 4 部：標準測定方法の真度を求めるための基本的方法

JIS Z 8402-6 測定方法及び測定結果の精確さ（真度及び精度）—第 6 部：精確さに関する値の実用的な使い方

ISO 3171 Petroleum liquids—Automatic pipeline sampling